

2021年7月21日

各位

マネックスグループ株式会社
代表執行役社長 CEO 松本 大
(コード番号 8698 東証第一部)

マネックスグループ、DEI イニシアティブをさらに推進

マネックスグループ株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長 CEO 松本大)は、来る7月23日(金)に開会式を迎えるグローバルな競技大会の運営原則等を規定している憲章の理念(根本原則6)を支持しており(*1)、今後、当社グループ全体でのDEI(ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン)イニシアティブのさらなる推進を表明いたします。

当社グループは、これまでに「MONEX サステナビリティ・ステートメント」(*2)および「マネックスグループ 人権方針」(*3)を通じて多様性の推進や多様な価値観を認め合うことを表明しているほか、障がい者の活躍推進に取り組む世界的なムーブメント「The Valuable 500」(*4)への参加ならびに日本セグメントの産前産後休業後復帰率100%達成や、ジェンダーエクイティ(公平性)の推進としての平均年俸男女比(*5)の開示など、マネックスグループの行動方針に沿って、数々のDEIイニシアティブに取り組んできました。

また、当社グループを含む金融事業は人材こそ重要な資産と考え、この競技大会の組織委員会が策定したSDGsや世界人権宣言を始めとする持続可能性の分野における国際的な合意や行動規範に沿った「持続可能性に配慮した調達コード」を意識し、競技大会後も人々の心に残る資産「無形のレガシー」に貢献するべく、以下の通り、当社グループのDEIをさらに推進しています。

- ESG/サステナビリティ推進タスクフォースの設置
- 障がい者雇用の推進と理解を深める研修の実施(日本セグメントの管理職等を対象に実施済み)
- DEI研修シリーズの実施(日本拠点の従業員を対象に初回シリーズ実施済み)

さらに、当社グループは今後も企業理念を実現するために、以下の通り、DEIの実施体制を強化し、企業価値向上および持続的な成長を目指していきます。

- ガバナンス体制:取締役会におけるDEIの体現(世代、居住地、国籍、スキル、性別)は、グループ全社へDEIの重要性を示し、役職員の言動の拠所になると考えます。
- 事業推進/事業戦略:全ての顧客層への公平、公正なサービス提供により、企業理念である「個人の自己実現を可能にし、その個人の生涯バランスシート最良化」の実現を推進します。
- 人材採用/人材育成/評価・報酬(昇進):多様な人材が、持てる能力を最大限に発揮できるよう就労環境を柔軟に整備するとともに、経験、スキル及び適性に応じて採用し、育成の強化を図り、且つ適材適所の配置を実施した結果、各人のアウトプットがもたらす企業価値への貢献度に基づいて公平に評価し報酬を設計することにより、組織を動かす原動力となる人材の質と機能を高め、生産性の最大化を目指します。
- DEI取組み体制:グループ全体で強化するため、DEIステアリンググループ(仮)を設立します。

*1 当社は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のパートナーではありません

*2 当社ウェブサイトにて「MONEX サステナビリティ・ステートメント」を掲載

https://www.monexgroup.jp/jp/esg/mg_esg.html

*3 当社ウェブサイトにて人権方針を掲載

https://www.monexgroup.jp/jp/company/business_principles/humanrights.html

*4 障がい者の活躍推進に取り組む「The Valuable 500」に日本の証券会社グループとして初めて参加

https://www.monexgroup.jp/jp/news_release/irnews/auto_20210121446852/pdfFile.pdf

*5 管理職における平均年俸比:女性98%、男性100%

https://www.monexgroup.jp/jp/esg/hrstrategy_workenvironment_dei.html

(報道関係者様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-8698

(株主・投資家様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR担当 仲野、相原 電話 03-4323-8698